

あいかな認定こども園 園バスについて

～園外保育・社会科見学での安全第一の取り組み～

あいかな認定こども園では、令和6年度に導入いたしました園バスを活用し、『園外保育』『社会科見学』に積極的に取り組んでいます。園の外に広がる世界には、子どもたちの五感を刺激し、心を動かすたくさんの出会いや発見が待っています。園バスに乗って出かける体験はまさに“冒険”自然の中で季節の移ろいを感じたり、いろいろな施設を訪れて社会の仕組みに触れたり、日々の保育では得られない貴重な機会となっています。

こうした活動を支えるうえで最も大切にしているのが『安全』です。

私たちは、子どもたちの安全を最優先に考え、より安全で安心な園外保育を実現するため、車両設備、安全対策、あらゆる角度から、包括的な安全管理体制を構築して運行を行っております。

子どもたちの安全を最優先に考えた取り組みについて、詳しくご説明させていただきます。

1. 車両設備・機能について

基本車両仕様

- 車種: トヨタコースター幼児専用車(スノーピー仕様)
- 定員: 大人3人の乗車の場合 児童39人(通常大人29人乗り車両→幼児数1.5計算)
- 車検: 法定点検を毎年確実に実施
- 点検: 車検とは別に年に3回業者による点検整備(車検含め年間4回)

安全装備

基本安全機能

- 衝突被害軽減ブレーキ(自動ブレーキ): 前方障害物検知時の自動制動
- ドライバー異常時対応システム: 運転者が急病などにより運転の継続が困難になった時に減速、停車させるシステム(運転者席と同乗者向け2箇所で作動スイッチを設置)
- 車線逸脱警報システム: 車線からの逸脱を音声とランプで警告
- 後方確認カメラ: バック時の死角をモニターで確認
- ドライブレコーダー: 前後方向の運行状況を常時記録

園児専用安全装備

- 子ども置き去り防止システム: 降車後の車内残留防止システム
- 座席: 年齢に応じた適切な座席配置
- 救急箱: 応急処置用品一式

快適性・利便性装備

- ・ エアコン完備: 車内温度の適切な管理
- ・ 防滑シート: 座席での滑り防止
- ・ 手すり: 乗降時の安全確保
- ・ 低床設計: 園児の安全な乗降をサポート

2. 安全管理マニュアル

(園バス安全管理マニュアル・運行日誌を作成しています。)

運行前チェック体制

車両点検項目

- ・ エンジン系統(始動状況、燃料残量)
- ・ ブレーキ系統(踏みしろ、効き具合、異音確認)
- ・ タイヤ状態(空気圧、損傷、摩耗状況)
- ・ 灯火類(ヘッドライト、ブレーキランプ、方向指示器等)
- ・ 車内清掃状況および座席の安全確認

乗車前確認

- ・ 園児の出席確認: 乗車予定園児との照合
- ・ 健康状態確認: 体調不良児の把握
- ・ 座席指定: 年齢・体格に応じた適切な座席配置
- ・ 安全説明: 乗車マナーと緊急時の対応説明

運行中の安全管理

運転者の注意事項

- ・ 法定速度の厳守
- ・ 急発進・急ブレーキ・急ハンドルの禁止
- ・ 車間距離の十分な確保
- ・ 園周辺での最徐行運転

添乗職員の役割

- ・ 常時見守り: 全園児の状況を常に把握
- ・ 体調管理: 車酔いや体調変化への対応
- ・ 行動指導: 立ち上がりや騒音の防止指導
- ・ 緊急対応: 急病や事故発生時の迅速な対応

降車後確認(置き去り防止)

子ども置き去り防止システムを装備しておりますが、それに頼ることなく私たちが最も重要視している安全対策の一つです。

- **ダブルチェック体制:** 運転者と添乗者による二重確認
- **座席確認:** 全座席を指差し確認で点検
- **忘れ物確認:** 座席下や最後列後方まで徹底確認
- **車内消毒:** アルコール消毒による衛生管理

3. 緊急時対応体制

万が一の場合に備え、以下の対応手順を徹底しております。

事故発生時の対応手順

1. **安全確保:** 可能な限り安全な場所への車両移動
2. **状況把握:** 園児および相手方の状態確認
3. **緊急通報:** 119 番(救急)・110 番(警察)への通報
4. **園への連絡:** 状況の即座報告
5. **応急処置:** 必要に応じた救命措置の実施
6. **保護者連絡:** 園を通じた迅速な状況報告

園児急変時の対応

1. **安全停車:** 直ちに安全な場所での停車
2. **状態確認:** 園児の症状と意識レベルの把握
3. **救急判断:** 必要に応じた救急車要請
4. **園への報告:** 状況の詳細報告
5. **保護者連絡:** 園を通じた緊急連絡

Jアラート発令時の対応

- **近距離:** 原則として園への即座帰還
- **遠距離:** 園と連携し最も安全な場所での待機
- **情報収集:** 正確な情報収集まで安全確保を優先

4. 園外保育実施体制

事前計画

- ・ 行事計画書: 目的地、参加人数、時間等の詳細記録
- ・ 緊急時対応: 避難場所や連絡体制の事前確認
- ・ ルート確認: 最適で安全な経路の選定
- ・ トイレ確認: 長距離移動時の休憩場所確保

当日管理

- ・ 園児指導: 公共マナーと適切な声の大きさの指導
- ・ 健康観察: トイレや体調変化の早期察知
- ・ 行程管理: 時間に余裕を持った安全な移動

情報共有

- ・ 運転日誌: 毎日の運行記録と問題点の共有
- ・ ヒヤリハット報告: 軽微な問題も含めた事例共有

これらの小さな気づきも職員間で共有し、より安全な運行につなげております。

5. 運転者について

日常管理

- ・ アルコールチェック: 運行前の確実な実施と記録
- ・ 体調確認: 運転日誌による健康状態の管理
- ・ 睡眠確認: 前日の睡眠状況と眠気の有無確認

運転者の体調に少しでも不安がある場合は、速やかに運行を延期または中止させていただきます。また、運行の際にはお子様の命をお預かりしているという責任を深く認識し、安全運行に努めてまいります。

6. 加入保険について

- 対人賠償保険: 無制限
- 対物賠償保険: 無制限
- 人身傷害保険: 一人に対して 10000 万円
- 傷害一時金特約:

保険に加入することで、万が一の事故が発生した場合でも、適切な補償を受けとることができる体制を整えております。しかし、何よりも事故を未然に防ぐことが最も重要であると考え、日々の安全管理に努めております。

私たちの安全への取り組み

あいかな認定こども園では、お預かりしている大切なお子様の安全を最優先に考え、ハード面・ソフト面の両方から包括的な安全対策を実施しております。

ハード面での取り組み 最新の安全装備を備えた車両の導入、定期的な点検整備、緊急時対応設備の充実など、物理的な安全環境の整備に努めております。

ソフト面での取り組み 安全管理マニュアルの整備、日々の安全確認体制の徹底など、人的な安全管理体制の強化を図っております。

継続的な改善 定期的な安全点検、ヒヤリハット事例の検討、最新の安全情報の収集など、常により良い安全体制の構築に向けて改善を続けております。

社会科見学は、お子様の豊かな学びと成長のための貴重な機会です。安全第一の運営体制のもと、お子様たちが安心して様々な体験ができるよう、職員一同全力で取り組んでまいります。

あいかな認定こども園